



半田南ロータリークラブ ●創立:1980.2.12 ●認証:1980.2.25

■会長/山本 慎治 ■幹事/蛭川 勝己 ■例会/毎週火曜日 半田商工会議所
愛知県半田市銀座本町1の1の1(半田商工会議所内) TEL.(0569)21-0324 FAX.(0569)23-4546

2018-2019

会場変更例会 会員健康診断

於:半田市医師会健康管理センター

- 司会 S.A.A 榊原顕太郎君
- ソングリーダー 榊原顕太郎君
- ロータリーソング 「奉仕の理想」
- ゲスト 半田市医師会健康管理センター
総務部部長 市野 雅之様



会長挨拶 会長 山本 慎治君
挨拶文はホームページの会報で閲覧できます。



- 出席委員会
第1845回例会 12月11日(火) 天気(曇)
本日の例会は28名の出席にて、出席率は82.35%です。
なお、前々回は8名のメーキャップにて100%に訂正します。

- Smiling Box
石川 勝彦君 先週金曜日東海テレビスイッチで当社が紹介されました。取材に来た阿佐ヶ谷姉妹が昨日今年の女芸人No.1になりました。何と606組の頂点にご縁を感じます。追伸、何と優勝賞金が1000万円+冠番組がプレゼントされました。
- 山本 慎治君 半田市医師会健康管理センター様、本日は大変お世話になります。さて早いもので、今年度も半分が終わろうとしています。また、本日の例会で20回目と言う節目を迎えました。私の聖地、板山で例会が開催できることを大変幸せに思っています。
- 川澄 哲裕君 ①12月4日に急きょ入院して8日退院。12月に入ってからドタバタしています。今年末までゴルフ禁止。思う事の多い年の瀬となりました。身体の変化を痛感しています。

- ②民生委員として厚生労働大臣表彰を受けてきました。
- 蛭川 勝己君 今朝義母の七日参りに上野間の大仙寺に行ってきました。お寺に行くとも心も洗われた気持ちになりました。市野部長今日はお世話になります。
- 伊藤 重樹君 ゴンちゃんの会で、SBについて勉強しました。今日は書いてみました。

- ◎お世話になります。

小栗 雅彦君	加藤 金吉君	都築 延男君
永田 明世君	近藤 敏通君	石川 信行君
間瀬 正君	竹内 俊郎君	石川 勝彦君
榊原 肇君	榊原 邦彦君	都築 利全君
岡戸 利直君	鈴木 宏司君	山本 慎治君
榊原 英君	岩部 雅人君	手島 嘉宏君
川澄 哲裕君	蛭川 勝己君	杉山 知子君
堀田 敏行君	榊原顕太郎君	古田 明典君
松島 知幸君	伊藤 重樹君	芳賀 康宜君
前田 晃教君		

合計28名 38,000円

卓話



半田市医師会健康管理センター 健診事業部 保健指導課
管理栄養士 松下 美保子先生
テーマ「今日からあなたも健康生活!!」
～クイズをしながら健康宣言～



次回の例会

第1848回例会 臨時総会
1月8日(火) 於:半田商工会議所

2018/12/11

第20回 会長挨拶

まずもって、本日の例会、半田市医師会健康管理センター市野雅之総務部長そして、卓話でお世話になります管理栄養士の松下美保子先生には大変お世話になります。半田南クラブを代表致しまして心より感謝御礼申し上げます。

さて、早いもので今年度も、半分が過ぎようとしています。そして、今日の例会が20回目と言う一つの節目に、わたくしの聖地板山で例会が開催できることを心から嬉しく思っています。

また、今回お世話になります市野総務部長もわたくしと同じ板山小学校の同窓生あり。

改めて深いご縁を感じるしだいでございます。
ありがとうございます。

さて、今回はわたくしの聖地板山での例会開催ですので恒例の板山小学校校報紙「板山っ子だより」より校長通信を紹介させていただきます。

「子育てアラカルト」

子育ての究極の目的は？として

タイトル「心に刻む言葉」

子育ての究極の目的は、親がいなくても生きていける子どもにすること。

親が解決してやれば、その場は収まる。しかし、将来は暗い。

昔と違って、親は子どもの、たいていの要求は満たしてあげられる。

今の親の葛藤は、してあげられるのに、あえてそうしない勇気かもしれない。

してあげられるのに、してあげないのは難しいことだ！

子どもが苦しんでいる様子を、黙って見ていただけるかどうかで、親の価値が決まると言っても過言ではない。

親って本当に辛いものだ。

子どもの幸せを願って苦勞してやっているのに、結果が逆になってしまうことも沢山ある。

「子どもを不幸にする方法」をあなたは知っているだろうか？

子どもを不幸にする一番確かな方法は何か、それをあなたは知っていますか？

それは、いつでも何でも手に入るようにしてあげることです。

「板山っ子だより」第33号
(ある教育者のひとり言より)

さて、如何でしょうか？

今回紹介したコラムは親子の関係だけではなく、私たち大人の社会でもまた、RC活動でも共通してあてはまることだと私は思います。

樂をして手に入れたものより、苦勞して得たものは大切にし、また大事にできると思います。

私も、会長として残すところあと半年ですが、錯覚をしないように、初心に帰って、謙虚に精進をしていきたいと思っていますので、改めまして会員皆様のご協力を心よりお願いを申し上げ会長挨拶とさせていただきます。

感謝！